

▶ RA協議会総会 9月1日(木) 16:50~17:50/6階中会場

▶ 情報交換会のご案内

9.1(木) 18:30~20:00 (要事前申込、下記参加登録ウェブページよりお申込ください。)

- 会 場:大会場(AOSSA 8階 福井県民ホール)
- 会 費:5,000円(当日受付にてお支払いください。)

▶ 年次大会参加登録

参加登録ウェブページ <http://www.rman.jp/meetings2016/regist.html>

上記より参加登録をお願いします。登録完了後、受付票とともに参加費振り込みに関するメールが自動送信されます。当日は同メールをプリントアウトしてご持参ください。
なお、参加登録期限は8月1日(月)です。

▶ ポスター発表登録

発表申込ウェブページ <http://www.rman.jp/meetings2016/presentation.html>

上記ウェブページから募集要項および参加申込書をダウンロードの上
7月1日(金)までにお申し込み下さい。

▶ 会場案内

- 福井県福井市手寄1丁目4-1
- JR北陸本線「福井駅」から徒歩20秒
- 施設駐車場のご案内
B1・B2 合計169台収容可能(有料)



▶ お問い合わせ

RA協議会第2回年次大会 実行委員会事務局 福井大学URAオフィス

- TEL:0776-27-9775 ■e-mail:2ndran_j@ml.u-fukui.ac.jp
- HP:<http://www.rman.jp/meetings2016/>

RA協議会 第2回年次大会 2016. 9.1(木) 18:30~20:00 ~ 9.2(金) 09:00~16:00

RA協議会は、大学等の研究活動のマネジメントに携わる執行部、URA、事務職員等の専門人材によるネットワーク組織です。

本大会では、「URAシステムの高度化による科学技術イノベーションへの貢献」をテーマに、専門人材のスキルアップ、組織体制強化、各種活動内容の充実等に関するセッションやポスター発表を通じ、URAシステムの高度化、そして大学等の重要な使命とされる“科学技術イノベーションへの貢献”を目指します。
本テーマに関心のある皆様方の多数のご参加をお待ちしております。プログラムの詳細につきましては、RA協議会ホームページでご確認ください。

- 開催場所: 福井駅前 AOSSA (福井県民ホール、福井市地域交流プラザ)
- 対象: URA業務従事者、大学などの管理者、URAに関心のある方
- 参加費: 会員 5,000 円、非会員 20,000 円、学生 3,000 円 (情報交換会は別途 5,000 円)
- 主催: リサーチ・アドミニストレーター協議会

URAシステムの高度化による
科学技術イノベーションへの貢献

研究経営・IR
プレアワード
ポストアワード
産学連携
国際化

研究倫理・コンプライアンス
組織マネジメント
私立大学の研究力強化
人文・社会系支援
その他

第1日目 9月1日(木) 大会場:8階 中会場・小会場:6階

時間帯	大会場	中会場	小会場A	小会場B	小会場C	小会場D
	ホール	研修室601	研修室607	研修室602	研修室603	研修室605
9:00～10:00	受付、ポスター掲示、企業ブース設置					
10:00～10:30	Opening					
10:30～10:40	休 憩					
10:40～12:10	01 関係省庁講演	02 トムソン・ロイター	03 株式会社 ジー・サーチ 科学技術振興機構		05 (公財)助成財団 センター RA協議会	
12:10～13:10	昼 食 など					
13:10～14:40	06 大学執行部 セッション	07 エルゼビア・ジャパ ン株式会社	08 EBSCO Information Services Japan 株式会社	09 エダنزグループ ジャパン株式会社	10 EURAXESS Japan	
14:40～15:00	休 憩					
15:00～16:30	11 研究経営・IR 高野 誠 (大阪大学) Advanced	12 シュプリンガー・ネ イチャー	13 プレアワード 寺本 時晴(神戸大学) 王 鴻香(長崎大学) Advanced	14 国際化 杉原 忠 (京都大学学術研究支援室)	15 研究経営・IR 本多 啓介 (情報・システム研究機 構統計数理研究所)	

第2日目 9月2日(金) 大会場:8階 中会場・小会場:6階

時間帯	大会場	中会場	小会場A	小会場B	小会場C	小会場D
	ホール	研修室601	研修室607	研修室602	研修室603	研修室605
9:00～10:30		16 産学連携 本間 喜子 (信州大学)	17 組織マネジメント 檜山 隆 (熊本大学)	18 研究倫理 西尾 好司 (株式会社富士通総研)	19 私立大学 中澤 健史 (関西大学)	20 プレアワード 教育セッション (スキルプログラム専門委員会) Beginner
10:30～10:50		休 憩				
10:50～12:20		21 その他 山口 陽子 (京都大学次世代研究創成ユニット)	22 国際化 三宅 雅人 (奈良先端科学技術大学院大学)	23 人文・社会 森本 行人 (筑波大学)	24 産学連携 柴田 徹 (首都大学東京)	25 ポストアワード 教育セッション (スキルプログラム専門委員会) Beginner
12:20～13:20		昼 食 ・ ポ ス タ ー 撤 収				
13:20～14:50		26 プレアワード 寺本 時靖 (神戸大学) 王 鴻香 (長崎大学) Advanced	27 研究経営・IR 野水 昭彦 (情報・システム研究機構) 矢吹 命大 (横浜国立大学) Beginner Advanced	28 組織マネジメント 高橋 真木子 (金沢工業大学)	29 その他 鶴田 宏樹 (神戸大学) Advanced	
14:50～15:10		休 憩				
15:10～16:00	Closing					

▶ ポスターセッション 9月1日(木) 10:40 ～15:00 / 5階ギャラリー

▶ RA協議会特別セッション

- 01 関係省庁講演 / 文部科学省・経済産業省
- 06 大学執行部セッション / 山崎 光悦 (R A協議会会長・金沢大学学長) / 科学技術イノベーションへの貢献

▶ 企業等セッション

- 02 トムソン・ロイター / 国際共同研究の支援を考える ～研究者のペルソナに合わせたアプローチ
- 03 株式会社ジー・サーチ | 科学技術振興機構 / JST資産・論文データ分析による研究戦略分析とコラボリー研究費獲得手法
- 05 公益財団法人 助成財団センター | RA協議会 / 民間助成金の獲得に向けて 一助成金応募に際しての留意点などー
- 07 エルゼビア・ジャパン株式会社 / 官学連携による研究競争力の強化 ～URAへの期待～
- 08 EBSCO Information Services Japan 株式会社 / 研究成果の影響度評価におけるオルトメトリクスの可能性 ～オルトメトリクスから"ALL Metrics"へ～
- 09 エダズグループジャパン株式会社 / 国際発信力を高める戦略的研究者サポートプログラムの重要性
- 10 EURAXESS Japan / 大学の国際的評価向上を目指してURAが貢献できる事 ～日欧研究協力・研究者の交流をもとに～
- 12 シュプリンガー・ネイチャー / 大学の特徴を伸ばす研究戦略策定とNature Index分析に基づく共同研究ホットスポットの紹介

▶ 大学セッション ※以下の氏名:大学等名は、オーガナイザーの氏名・所属を記載しております。

- 11 高野 誠:大阪大学 / 大学経営におけるURAの役割 Advanced
- 13 寺本 時靖:神戸大学 | 王 鴻香:長崎大学 / 異分野連携プロジェクト創成マネジメント① Advanced
- 14 杉原 忠:京都大学学術研究支援室 / 大学の国際化促進のためのURAとは ～雇用、育成、ネットワーク～
- 15 本多 啓介:情報・システム研究機構 統計数理研究所 / 統数研 H.28共同利用重点型研究「学術文献データ分析の新たな統計科学的アプローチ」中間報告
- 16 本間 喜子:信州大学 / 地域の特性と大学の特性を相互に活かす地域貢献と産学連携の推進
- 17 檜山 隆:熊本大学 / URAの評価とキャリアパス(人事制度)
- 18 西尾 好司:株式会社富士通総研 / 産学連携活動における大学としてのリスクマネジメント(利益相反・技術流出防止マネジメント)【年次大会事務局企画セッション】
- 19 中澤 健史:関西大学 / 私大の研究力強化への新たな取組Ⅲ
- 20 スキルプログラム専門委員会 / 教育セッション(プレアワード) Beginner
- 21 山口 陽子:京都大学次世代研究創成ユニット / 若手研究人材育成への取り組み ～未来の学術発展にむけて我々が先導すべきこと～
- 22 三宅 雅人:奈良先端科学技術大学院大学 / ボーダーレスURA連携を拓く ～グローバルリサーチディベロップメントの加速に向けてURAに何が期待されているのか、何ができるのか～
- 23 森本 行人:筑波大学 / 人文社会科学研究的社会的インパクト
- 24 柴田 徹:首都大学東京 / 研究戦略支援やプレアワードに繋がる産学連携のあり方
- 25 スキルプログラム専門委員会 / 教育セッション(ポストアワード) Beginner
- 26 寺本 時靖:神戸大学 | 王 鴻香:長崎大学 / 異分野連携プロジェクト創成マネジメント② Advanced
- 27 野水 昭彦:情報・システム研究機構 | 矢吹 命大:横浜国立大学 / IR・研究力評価について Beginner - Advanced
- 28 高橋 真木子:金沢工業大学 / 日本におけるURA機能を考える～H26年度URA配置状況調査をもとに～【年次大会事務局企画セッション】
- 29 鶴田 宏樹:神戸大学 / ワークショップを活用したイノベーション創出【担当:金沢大学】 Advanced ※要事前申込み

▶ 協賛企業

